

ご利用にあたっての注意事項

- 人間工学に関わる実験等を実施する際には、研究対象者および研究実施内容を倫理的な問題から保護する必要があります。都産技研も、この倫理性の保持を重視しており、都産技研の機器を利用されるお客様にも同様の対応をお願いしております。
- 倫理性の保持については、例えば研究対象者に対するインフォームドコンセントの手続きや、個人情報等の保護といったものが考えられます。機器のご利用については、これら倫理的な責任の解決主体がお客様にあることをご承諾頂いた上で実施するものとします。
- 倫理性の保持の具体的な手法などについては、一般社団法人日本人間工学会が発行する「人を対象とする人間工学研究の倫理指針」などの文書をご参照下さい。
- 上記倫理性の保持および安全性の確保についてはお客様の責任において実施するものとし、下記チェックリストの各項目への同意を機器利用の条件とさせていただきます。

機器利用事前チェックリスト

- ☐ 実施する実験に関わる倫理性保持の重要性を理解し、研究対象者に対するインフォームドコンセントや人権保護、個人情報の保護など各種倫理的な問題を解決した上で機器を利用します。
- ☐ 都産技研の責めに帰すべき事由により生じたことが明らかな場合を除き、お客様及び第三者のけが等の事故及び損失については、都産技研は一切責任を負わないものとします。【技術支援事業ご利用約款 第1章 第33条】
- ☐ 暑熱、寒冷環境下での作業に伴う健康リスクがあります。官公庁が発行するリーフレット等を参照して、十分に健康障害の予防対策を実施してください。
- ☐ 循環器系疾患、高血圧、腎不全、出血性疾患、呼吸器疾患、悪性腫瘍など病勢進行中の疾患、貧血、感染症などを有する方および妊娠中の方のご利用はお断りしています。
- ☐ 2名以上でご利用いただくものとします。
- ☐ 少しでも気分が悪くなった場合には直ちに室外に出るとともに、速やかに職員に連絡し、以後の実験を中止していただくものとします。
- ☐ 意識状態確認のために職員が簡単な質問をさせていただくことがあります。
- ☐ 意識状態確認の結果、職員が救急隊を要請したり、医療機関の受診をお勧めしたりすることがあります。
- ☐ ご利用にあたっては、水分や塩分を定期的に摂取することをお勧めします。

日 付： 年 月 日

署名欄：

産技研記入欄： 機情生墨